

徳島大学留学生交流拠点整備事業

1. 文部科学省、留学生交流拠点整備事業とは

外国人留学生の受入れの促進を図るため、各地域において、大学・地方自治体・地元経済団体・NPO・ボランティア団体等が連携して、外国人留学生と日本人学生・地域の住民・児童生徒・企業等との交流を深めながら、地域ぐるみで、外国人留学生の生活や就職を支援しつつ、地域経済活性化、街づくり、教育支援や観光振興等に外国人留学生の力を生かす仕組みを構築するための実践的調査研究を、大学等を中心とした地域コンソーシアムに委託する。モデルとしてのその成果は広く全国の大学や自治体等に提供することで、それらの取組を支援・促進し、我が国における留学生交流の一層の推進を図る。

この主旨に従って徳島大学国際センターでは以下の事業を提案(応募)し、四国地区で唯一採択され、3年間の実施を経て最終年度を迎えた。

2. 徳島大学における事業概要

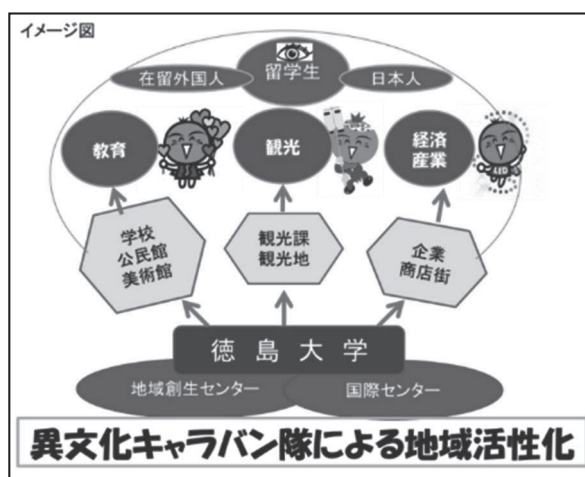
平成 25-27 年度文部科学省委託事業 徳島大学留学生交流拠点整備事業

「異文化キャラバン隊による国際化と新たな地域の創成

—留学生との交流による多文化共生のまちづくり—」

徳島大学が中心となり地域コンソーシアムを組織し、徳島県内の高等教育機関の留学生と日本人学生からなる「とくしま異文化キャラバン隊」を各地域へ派遣することにより、地域の人々との異文化交流を通じて「外国人が身近にすることが当たり前前の国際社会」「文化や習慣の違いを認め合いながら暮らしている姿」の実現を目指した。さらに留学生らの日本語と日本文化の学習

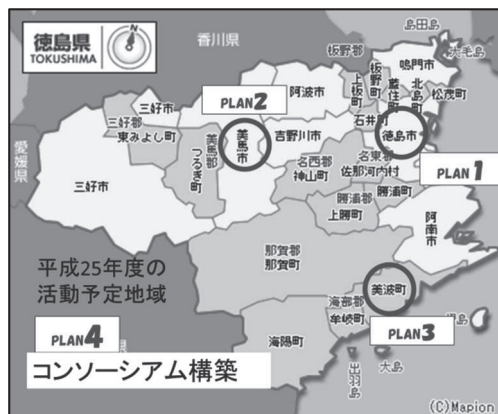
とともに、異文化交流を通じた地域の活性化と外国人と共生できる人材の育成をも目指した。これらの活動の評価・改善によって、事業終了後も継続するとともに、成果を四国地域並びに国内の一つの国際化モデルとして広報していく。



3. <PLAN1~4の概要>

活動をそれぞれ地域と内容に分けて PLAN1.2.3.4 と名付け企画し実施した。

<PLAN 1>は、留学生の所属する大学及び教育機関が集中している徳島市内で行われているイベントへ留学生が参加することにより、より多くの地域住民が、留学生とふれ合う機会を持ち、日常的なつながりを促進することを目的とした。NPO法人や地域住民と協力した交流活動及び教育機関（小・中・高・テクノスクール）、公民館、美術館等の文化施設において関係者らと連携した交流活動を実施した。



<PLAN 2>は、県の西部美馬市脇町劇場オデオン座において留学生と地域で作る演劇活動を行った。地域の文化財を共に守ることも目的としホームビジット・小学校・高校訪問さらにオデオン座においての交流活動（国紹介・演劇・交流会）を3年間実施した。

<PLAN 3>は、県の南部美波町（日和佐地区）の祭りを中心としたイベント等に留学生らが参加し、まずは歩いて町を知ることからはじめて、さらに地域の問題を共に考え解決を図ることを試みた。

<PLAN 4>は、PLAN1-3の成果をまとめてコンソーシアム作りへと向かう活動であった。最終年度の今年は、これまでの活動に関わった人々の声をまとめた報告書「多文化共生のまちづくり・未来への第一歩-徳島から発信する受け入れる心の育成」を作成し、関係機関等への配布を行った。さらに1月23日には多文化共生フォーラムを開催し、提言作成を行った。



4. 実績：平成27年度

平成25-27年度の活動一覧は資料2に記載している。

(1) <PLAN 1> 徳島市周辺 事業名/関係機関

- 1) トモニ SUNSUN マーケット /NPO 法人チャレンジサポーターズ
- 2) 美術館ペア鑑賞会・「びじゅつのとびら（多文化編）」
/徳島県立近代美術館
- 3) 留学生と徳島の野菜を楽しむ/渭北公民館
- 4) ものづくり体験/徳島県立中央テクノスクール

- 5) 「多文化共生と私たち」講座・サマープログラム「徳島町歩き」
・高校訪問/徳島市立高等学校
- 6) 阿波踊り TIA 連参加/徳島市国際交流協会 (TIA)
- 7) 外国人お遍路体験/NPO 法人徳島共生塾一歩会
- 8) 池田中学校との交流/徳島県三好市立池田中学校
- 9) 企業訪問・徳島土産物プロジェクト/徳島商工会議所、市岡製菓 (株)

(2) <PLAN 2> 美馬市 (徳島県西部)

「地域と作る演劇と日本語教育-まほろば国際プロジェクト」/美馬市

- 1) 11 月 第 13 回ふれあい交流収穫祭/美馬市立三島小学校
- 2) 12 月 まほろば国際プロジェクト 2015☆/美馬市

開会宣言、牧田市長の挨拶後、「キャラバン隊と世界旅行を！！」では来場者と一緒に日本から、モンゴル、ラオス、フィリピン、インドネシア、ブルキナファソ、ブラジル、メキシコの順番で世界一周するイメージでそれぞれ出身国の留学生が国紹介を行った。次に三島小学校による和太鼓が披露され、さらにキャラバン隊による演劇「しまひき鬼」を上演した。この演劇は四国学院



大学で舞台について学ぶ学生とその指導教員のサポートを得たものである。最終年度となる今回は、原作にはないエンディングを美馬市内の小学校の児童らに考えてもらい台本に取り込んだ。演劇の根底となるテーマは自分と見た目や文化、性格が違うという理由で、交流を避けてしまうことについての問題提起であり、会場全員が人との関係性のあり方について考えるきっかけとなった。最後はキャラバン隊、来場者全員によるゲームや対話により交流を深め、多文化共有の大切さを共有することができた。また、3年に渡って美馬市の文化財「脇町劇場オデオン座」を活用したこのプロジェクトは地域活性化の一つの方向性を示せた。

⇒「まほろば国際プロジェクト」3年間のダイジェスト版映像3本は徳島大学ホームページの動画集「とくしま異文化キャラバン隊」から視聴が可能である。

(3) <PLAN 3> 美波町日和佐 (徳島県南部)

- 1) 10 月 日和佐八幡神社秋祭/美波町、徳島市立高等学校、日和佐中学校、日和佐観光ボランティア協会、ちょうさ保存の会

キャラバン隊 (徳島大学・鳴門教育大学・阿南高等専門学校・徳島文理大学) に徳島市立高等学校生を加え、総勢 41 名が日和佐に赴いた。ちょうさを担ぐ男子 15 名は特に担ぎ手の少ない西町、本町を手伝い、10 日の宵宮では車輪のついたちょうさ (太鼓屋台) を押しながら町中を練り歩いた。その間、女子は昨年度より地域の観光ボランティアガイド、中学生とともに町を散策し、今年度も「日和佐の魅力発見」フ

オートマップ（キャラバン隊が町の写真の中からお気に入りの一枚に日本語・英語・中国語のキャプションをつけたもの）を作成した。11 日の本祭りは、昨年は台風のためにはできなかったお浜出（ちょうさとともに海に入る）によって、今年祭りの醍醐味を十分に味わうことができた。特に海のない国からの参加者からは初めての経験として印象に残ったことが語られている。日和佐での体験を facebook 等の方法を使ってキャラバン隊の出身国へ広く発信してもらうことと、今後、留学生や外国人がこの祭への自発的な参加につながっていくことが目標である。



(4) <PLAN4> コンソーシアムの構築と委託事業終了後に向けての計画

これまで 3 年間に渡って連携してきた諸団体とさらに今後の事業に関して相談調整しながら、さらに四国のモデルとしての役割、そして四国を越えて日本の同じような課題と取り組む地域のモデルとして「多文化共生をめざすまちづくり」を企画・運営・実施する枠組みを提示していくことを目標とする。

PLAN4 に関しては、本誌の紀要部分「多文化共生のまちづくり未来への第一歩」の論考を参照されたい。

5. 目標と成果

当初の 4 つの目標と 3 年を経てこれらの成果を記述する。

①徳島大学が中心となって地域のコンソーシアムを組織化する

⇒資料 1（コンソーシアム図）のように、徳島県地域留学生交流推進協議会を母体としてさらに関係機関を増やし拡大及び充実化が図れた。

②留学生と日本人学生で結成したキャラバン隊を県内各地域への派遣し、人々との異文化交流を通じた地域活性化と外国人と共生をめざす人材を育成する

⇒幼稚園児から、小学生・中学生・高校生・専門学校生さらに公民館や美術館等を舞台に様々な年齢及び職種の地域の人たちとの交流を実践することができ、第一歩を踏み出した。

③地域活性化の活動に留学生を活用することにより、異なる視点からの新たな地域の魅力発見や地域資源の発掘、地域産業の振興を図る

⇒活動を通して「徳島の魅力発見」「日和佐の魅力発見」フォトマップ等を作成、広く県内外への配布ができた。さらに商工会議所との連携により地元企業の商品開発・国外への宣



伝等の働きかけが可能となった。また「外国人お遍路体験」「まほろば国際プロジェクト」「HIWASA（キャラバン隊の日和佐での活躍）」の動画配信によって多くの人に広報ができた。

- ④機関・団体等からの留学生への支援活動、地域住民との交流事業、留学生の街づくり等への組織的取組みを進める

⇒前述の報告書には、14 の関係機関・組織からの報告が得られている。各々の「課題-取組-成果-未来にむけて」の記述があり、キャラバン隊とともに来年度以降の実施体制も整い、継続できる状態にある。

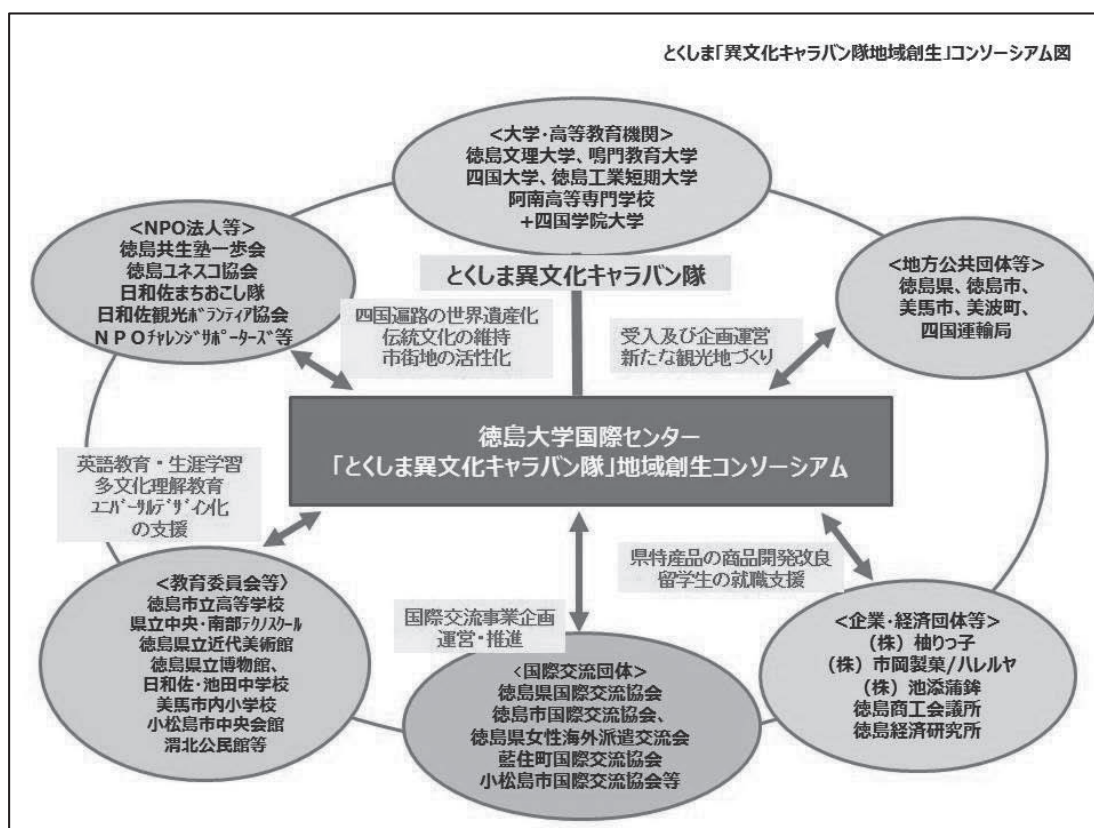
6. 今後に向けて

このように本年度で文部科学省の委託事業としての活動は終えることとなったが、築き上げたコンソーシアムを基盤に「とくしま異文化キャラバン隊事業」を継続し、グローバル化による新たな地域創生を目指した「多文化共生のまちづくり」に今後も取り組む所存である。

活動内容に関しては以下に詳述している。

ホームページ <http://www.isc.tokushima-u.ac.jp/caravan/>

資料1 コンソーシアム図



資料2 活動一覧

留学生交流拠点整備事業 とくしま異文化キャラバン隊活動一覧

PLAN1				
実施日	活動名	関係機関	キャラバン隊数	報道実績
2013.8.12	阿波踊り	徳島市国際交流協会	9名	
11.25	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	4名	
11.3	美術館ペア鑑賞会	徳島県立近代美術館	6名	
12.30	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	4名	
2014.1.17	徳島市立高校訪問	徳島市立高等学校	8名	
1.27	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	3名	
2.24	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	2名	
4.28	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	5名	
5.18	ペローラフェスティバル	徳島県女性海外派遣交流会(ペローラ)	10名	○
5.30	美術館ペア鑑賞会	徳島県立近代美術館	6名	
6.21	ホームビジット体験	藍住町国際交流協会	5名	○
6.30	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ、ナカガワ・アド株式会社	11名	
7.23	「ユニバーサルミュージアム事業」 モニター活動	徳島県立近代美術館、徳島県立博物館	8名	
7.28	とくしまマルシェ	とくしまマルシェ	2名	
8.8	夏休み子ども教室「留学生とあそぼう」	小松島市教育委員会生涯学習課 中央会館	5名	
8.12	阿波踊り	徳島市国際交流協会	7名	
10.19	外国人お遍路体験	NPO法人 徳島共生塾一歩会	13名	○
11.5	「多文化共生と国際化」講座	徳島県自治研修センター	20名	
11.26	食品試食会	市岡製菓株式会社/株式会社ハレルヤ、 徳島商工会議所	29名	○
11.28	美術館ペア鑑賞会	徳島県立近代美術館	6名	
12.5-12.19	「四国遍路とコンポスターラ ー世界遺産への道」宮本光夫展	(株)宮本光夫デザイン事務所、徳島県、 徳島ユネスコ協会、NPO法人徳島共生一歩会、 徳島県国際交流協会		
12.6	外国人お遍路体験	NPO法人 徳島共生塾一歩会	14名	○
12.10	「ユニバーサルミュージアム事業」 モニター活動	徳島県立博物館	14名	
12.12	食品試食会	徳島商工会議所、池添蒲鉾店(株)	26名	○
12.13	「四国遍路とコンポスターラ 世界遺産への道」ギャラリートーク	(株)宮本光夫デザイン事務所、徳島県、 徳島ユネスコ協会、NPO法人徳島共生一歩会、 徳島県国際交流協会		
2015.1.16	徳島市立高校訪問	徳島市立高等学校	15名	
1.28	食品試食会	徳島商工会議所、(株)柚子りっ子	20名	○
2.11	「みんなで創るユニバーサル ミュージアム」発表会	徳島県立博物館	4名	
4.30	トモニsunsunマーケット実地調査	NPO法人 チャレンジサポーターズ	10名	
5.17	トモニsunsunマーケット	NPO法人 チャレンジサポーターズ	6名	
5.17	徳島ユネスコ協会 講演会と交流会	徳島ユネスコ協会	6名	
6.13	美術館ペア鑑賞会	徳島県立近代美術館	8名	
6.21	トモニsunsunマーケット	NPO法人 チャレンジサポーターズ	8名	
7.2	「留学生と徳島の野菜と食を楽しむ」	渭北公民館	7名	
7.9	「ものづくり体験」交流	徳島県立中央テクノスクール	6名	○
7.14	徳島市立高校訪問 「多文化共生とわたしたち」講座	徳島市立高等学校	20名	
7.20	四国さといびアフェスタin 徳島	アサヒビール(株)	7名	
7.30	夏休みキッズ教室「留学生とあそぼう」	小松島市教育委員会生涯学習課 中央会館	17名	○
8.5	日本文化「茶道と華道」体験	徳島ユネスコ協会	40名	
8.7	市岡製菓工場にて見学と試食評価	市岡製菓株式会社/株式会社ハレルヤ	40名	
8.10	「徳島の魅力発見！」町歩きと報告会	徳島市立高等学校	65名	○
8.12	阿波踊り	徳島市国際交流協会	7名	
10.25	外国人お遍路体験	NPO法人 徳島共生塾一歩会	9名	○
11.4	池田中学校との交流活動	池田中学校(三好市)	26名	○
11.5	「多文化共生と国際化」講座	徳島県自治研修センター	17名	
11.3	外国人お遍路体験	NPO法人 徳島共生塾一歩会	21名	
12.23	「「びじゅつ」とびら(多文化編)」	徳島県立近代美術館	14名	
2016.1.17	徳島市立高校訪問	徳島市立高等学校	18名	
1.28	企業訪問	市岡製菓株式会社/株式会社ハレルヤ、 徳島商工会議所	15名	

PLAN2				
実施日	活動名	関係機関	キャラバン隊数	報道実績
2014.2.9	ホームビジット体験	美馬市	7名	
2.10	穴吹小学校訪問	穴吹小学校	7名	
2.10	舞台装飾ワークショップ	草月流出村丹雅草先生	7名	
2.10	脇町高校訪問	脇町高等学校	7名	
2.10	まほろば国際プロジェクト	美馬市、四国学院大学	45名	○
7.4	岩倉小学校訪問	岩倉小学校	4名	○
7.4	喜来小学校訪問	喜来小学校	4名	○
7.5	美馬市教職員との交流会	美馬市	4名	
11.6	三島小学校「ふれあい収穫祭」	三島小学校	7名	
11.6	ホームビジット体験	美馬市、三島小学校	7名	
2015.1.23	重清東小学校訪問	重清東小学校	6名	
1.23	ホームステイ体験	美馬市	6名	
1.24	舞台装飾ワークショップ	草月流出村丹雅草先生	21名	
1.25	まほろば国際プロジェクト	美馬市、四国学院大学	38名	○
11.15	三島小学校「ふれあい収穫祭」	三島小学校	8名	
12.13	まほろば国際プロジェクト	美馬市、四国学院大学	39名	
PLAN3				
実施日	活動名	関係機関	キャラバン隊数	報道実績
2013.9.3	かいふecoフェスタ	徳島県美波農業支援センター	5名	
10.12-10.13	日和佐八幡神社秋まつり	日和佐まちおこし隊(特定非営利活動法人)、 観光ボランティアガイド会日和佐、美波町、 観光協会地域おこし協力隊、日和佐ちようさ 保存会、日 和佐八幡神社、薬王寺、美波町、 日和佐ウミガメ博物館カレッタ、徳島県南部総合県民局、 徳島市立高等学校、阿南工業高等	32名	○
12.19	ゆず収穫体験	(株)柚子っ子	17名	
2014.2.17	「地域がキャンパス」推進事業報告会	徳島県南部総合県民局	5名	
10.11-10.12	日和佐八幡神社秋まつり	日和佐まちおこし隊(特定非営利活動法人)、 観光ボランティアガイド会日和佐、美波町、 観光協会地域おこし協力隊、日和佐ちようさ 保存会、日 和佐八幡神社、薬王寺、美波町、 日和佐ウミガメ博物館カレッタ、徳島県南部総合県民局、 徳島市立高等学校、阿南工業高等	38名	○
2015.1.18	阿波民俗芸能フォーラム	徳島県教育委員会文化政策課	16名	
2.8	「地域がキャンパス」推進事業報告会	徳島県南部総合県民局	7名	
10.10-10.11	日和佐八幡神社秋まつり	日和佐まちおこし隊(特定非営利活動法人)、 観光ボランティアガイド会日和佐、美波町、 観光協会地域おこし協力隊、日和佐ちようさ 保存会、日 和佐八幡神社、薬王寺、美波町、 日和佐ウミガメ博物館カレッタ、徳島県南部総合県民局、 徳島市立高等学校、阿南工業高等	41名	○
PLAN4				
実施日	活動名	関係機関	キャラバン隊数	報道実績
2013.9.30	留学生交流拠点整備事業第1回連絡会	とくしま「異文化キャラバン隊地域創生」コンソーシアム		○
2015.5.25	「#LOVE SHIKOKU」情報発信事業説明会	国土交通省四国運輸局企画観光部国際観光課、 四国ツーリズム創造機構	7名	○
10.2	留学生交流拠点整備事業 第2回連絡会	とくしま「異文化キャラバン隊地域創生」コンソーシアム		
2016.1.23	留学生交流拠点整備事業 多文化共生フォーラム	とくしま「異文化キャラバン隊地域創生」コンソーシアム	13名	

報道実績有=○